

FI/Tr

釜ヶ入の甌穴 (黒体竜王)



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県下伊那郡根羽村松原
緯度・経度：北緯 35 度 13 分 49.0 秒
東経 137 度 35 分 29.0 秒
伝承形式：岩石・奇岩
種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨
災害発生：1713 年（正徳 3 年）頃
建立時期：不明
指定等：なし
周辺地形：山地・溪谷

言い伝え・伝説

この甌穴（おうけつ）は、深く竜宮まで通じていると言われていました。穴の主は黒体竜王と呼ばれ、時々穴から黒い姿を現し、石を投げ込むと大雨を降らせると言われています。そこから天気神、五穀豊穡神、商売繁盛神としてあがめられています。



観光情報はこちら

周辺案内

根羽村月瀬地区には樹高 40m、幹回り 13.8m、樹齢は 1800 年ともいわれる長野県で最大の巨木（スギ）がある他、村の総面積の 92% を森林が占める林業の村です。村長が森林組合長、村の全世帯が山持ちで森林組合員というシステム作りを推進し、豊かさを追求しています。